

令和2年 4月 1日

第一内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「膵管内乳頭粘液性腫瘍に対する造影超音波内視鏡検査の有用性の検討」への協力のお願い

第一内科では、岐阜県総合医療センターとの共同で、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2016年10月1日～2021年9月30日

研究期間：承認日～2023年3月31日

研究目的・方法：

膵管内乳頭粘液性腫瘍に対して造影超音波内視鏡検査を行った患者さんの、嚢胞径や結節径、主膵管径、病理結果などの臨床データをデータベース化し、後方視的に観察することで、膵管内乳頭粘液性腫瘍に対する造影超音波内視鏡検査の有用性についてエビデンスの構築を図ります。

研究に用いる試料・情報の種類：

検査日、IPMN 部位、多発か単発か、多房性か単房性か、分枝型か主膵管型か混合型か、嚢胞径、主膵管径、結節径、CT 所見、MRI 所見、ERCP 所見、経過観察による所見の変化、外科的切除の有無、切除検体の病理、最終転帰、結節の造影効果

外部への試料・情報の提供：多施設共同研究のため、研究に用いる情報は岐阜大学に集積されます。

研究組織：

岐阜大学大学院医学系研究科消化器病態学分野 助教 岩下拓司

岐阜県総合医療センター 消化器内科 胆膵内視鏡部長 岩田圭介

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会ならびに岐阜県総合医療センター倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
電話番号 058 - 230 - 6308
氏名：岩佐悠平

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科消化器病態学分野
氏名：岩下拓司

研究事務局

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
氏名：岩佐悠平